

3 年生学年通信

有田市立初島中学校
3 年生学年通信
第 18 号
令和 2 年 2 月 4 日

進路決定は人生において大きな選択となり、決断には勇気がいるものです。まずは「自分はどうかありたいのか」という大きな目標を立て、その実現のためには何が必要なのかを考えることで、自分が進むべき道が分かってくるのではないのでしょうか？

また、「迷ったら困難な方を選べ」というようなことも言われます。確かにそうだと思います。困難を乗り越えることで経験値と能力がアップしていき、次に同じ困難と遭遇したときには難なく乗り越えられるでしょう。楽な方を選んでいたらそうはいきませんよね。いろいろなアドバイスを参考にし、最終的には自分が納得して選択しましょう。

Q3. 普通科の 2 つの高校で迷っています。アドバイスください。

- A. どちらかの高校に入学した自分を思い浮かべ悔いがない方を選ぼう (K. H j p 2)
- A. 自分に本当にあっているかや、進学後どちらの高校で過ごしたいかなどですかね。(3A)
- A. 自分が行っても後悔しない！って思う方にしてください。(推しが 1 番)
- A. 直感 (T)
- A. こんなことを書くと怒られてしまうかもしれませんが、どちらの高校に進んでもかまいません。進んだ学校で自分のできることを一生懸命やってみましょう。そうすれば良い人生が開けていきます。(T.H)
- A. 自分がその学校に行きたい理由を一度書き出してみては？ (N. K)
- A. 『隣の芝は青い』といいます。どちらに行っても「あっちの方が良かったかな？」と思うでしょう。けれど、良い高校生活を送れるかどうかは学校で決まるのではなくて、あなたの過ごし方です。高校での目標、過ごし方(どんなふうに)をよく考えて選びましょう。(畿久)
- A. 将来のことや大学で有利な方を選べばよいと思う。(I' m fifteen years old.)
- A. その学校の校風、学力、移動、行事(スキーなど)から自分に適しているところを見つける。(Y・T)
- A. 自分に本当にあう学校を選ぶ。(XYZ)
- A. 2 つの高校のことをもっと調べ、入学して 3 年間自分が頑張っていける方を選んでください。高校によって学ぶものはちがうから。まだ、時間はあるからしっかり考えて選んでね！一緒に頑張ろっ！頑張ろっ！(坂本勇人が好きな人。)
- A. 自分は将来何になりたいのかを考えて、その目標のためにはどっちの学校が有利なのかを考えるべき。今は人生 100 年時代と言われる中の、高校なんてたったの 3 年間なんだから、楽しようと考えないで、自分のためになる方に行きましょう！！この 3 年間をどう過ごすかは人生においてすごく重要です。(大西流星と西村拓哉の女)